

令和5年度前期生徒研究発表会を行いました！

令和5年7月19日(水)に、生徒前期研究発表会を行いました。1年次、3年次がそれぞれの探究活動の成果を発表し、2年次や発表時間外の1年次、3年次の生徒が、発表を聴きました。

1年次

4月から行ってきたミニ探究の活動成果を手書きのポスターにまとめて発表を行いました。高校での初めての探究活動でしたが、どの班も協力しながらテーマ決定、検証を行うことができました。また、写真やグラフを利用するなどポスターにも工夫が見られました。発表では、原稿に頼らず、自分たちの研究をきちんと理解し説明できていました。



3年次

昨年度から行ってきた研究成果を発表する最後の機会でした。約1年半の間、自ら立てた仮説を検証し、また仮説を立て直しながら研究を続けてきました。発表では、自分たちの研究についてわかりやすくまとめ、質疑応答にもしっかりと答えました。



午後の運営指導委員会では、5名の運営指導委員の先生にご参加いただき、本校教職員35名が参加しました。本校におけるSSH事業の取組についての説明後、運営指導委員の先生方から本校SSH事業に関するご助言をいただきました。「今までのSSH事業取組の成果が見えた発表だった」とのお言葉もいただきました。



今年度の運営指導委員の先生方

文教大学 非常勤講師	久田 健一郎 先生
神戸大学 名誉教授	波田 重熙 先生
京都教育大学教育学部 名誉教授	村上 忠幸 先生
元公益財団法人中谷医工計測技術振興財団 参与	竇田 馨 先生
九州大学大学院医学研究院保健学部門 講師	丸山 マサ美 先生